

鷹子 裕司さん(40代)

出身：京都府出身

移住年月：2012年8月

家族構成：夫婦、子(娘)1人

おしごと：パン屋(移動販売)

山の中のパン屋さん

なつやけ工房Mutsu mutsu



現在の暮らしはどうか？

南木曾町内を移動販売でパンを販売しています。こちらに移住してから家族も増え、ワイワイ、バタバタと山の中で過ごしています。



移住のきっかけは？

もともと、妻とは年を取ったら田舎で住もうと話をしていました。実際、休みの日に京都の田舎を見に行っては夢をふくらませていました。現在、住んでいる家に妻のおばさんが住んでいて、空き家になってから、毎年、夏、冬と遊びに来ていました。その時に、夏の涼しさ、冬の夜空の美しさに魅了され移住を決心しました。

移住して良かったことはなんですか？

四季の移り変わりが肌をもって感じる事ができ、子育ての環境にはとても良い場所です。また、食べ物やお水が本当に美味しく、体重が増えてしまいました。(笑) あとは、夜が静かでよく寝ることができます。



移住して苦労したことはなんですか？

苦労というか雪かきはずらいですね。1日目は「体力づくりだあ」と思いながらやるのですが、2日目、3日目…となると腰にきます。あとは、薪ストーブの薪集めには苦労していますが、周りの人たちに声をかけていると「薪になる木があるよ」と言ってくれるのが嬉しいです。

これから移住をする方へアドバイスをお願いします！

正直、住んでみないと分からないことはたくさんあると思います。その場所のある程度の下調べは必要だと思いますが、やっぱり自分たちが、その場所で“こういう生活をしたい”という妄想(イメージ)が一番の原動力になります。自分たちが理想の生活をするには、最初の一步が大切だと思います。